

## パートナーシップ宣誓制度をご存じですか

市は、令和4年3月14日に佐賀県と『パートナーシップ宣誓制度の利用に関する協定』を締結しました。

この協定は、さまざまな性的志向や性自認の人たちの障壁をなくすことを目的としています。

パートナーシップ宣誓制度とは、同性のカップルなど性的マイノリティの人たちが、

互いを人生のパートナーとして認め合い、協力して共同生活をを行うことを宣言し、佐賀県が二人の関係性を証明する『パートナーシップ宣誓書受領証』を交付する制度のことです。

### 婚姻との違い

婚姻は、民法に基づく制度で、相続権や扶養義務などの

法的な権利・義務を伴いますが、パートナーシップ宣誓制度は、法的な権利や義務を伴いません。

### 宣誓できる人の条件

- ▽成年に達していること
- ▽いずれか一方が県に住所を有しているか、県への転入を予定していること
- ▽配偶者がいないこと
- ▽宣誓者以外の人とパートナーシップの関係でないこと
- ▽互いに近親者でないこと

### 宣誓に必要な書類

- ▽佐賀県パートナーシップ制度宣誓書
- ▽住民票の写し
- ▽婚姻していないことを証明する書類
- ▽本人確認書類
- ▽通称名の使用を希望する場合、日常生活において使用していることが確認できる書類

### 利用できるサービス

- ① 公営住宅等  
県営住宅および市営住宅の入居申し込みができます。
- ② 医療機関  
次の医療機関において面会や手術の同意などができます。
- ▽佐賀市

## 令和7年参院選から投票時間を短縮

選挙管理委員会は、市民アンケート（※1）や区長会などとの意見交換を行い、次のとおり選挙当日の投票時間を短縮します。

有権者の皆さんには、ご理解いただき、時間内の投票に協力をお願いします。

選挙当日に投票ができない場合は、期日前投票や不在者投票を利用してください。

### ◆投票時間

市内すべての投票所を対象に、選挙当日の投票の終了時間を2時間短縮して、午前7時～午後6時とします。

### ◆開始時期

令和7年の夏に予定されている参議院議員通常選挙から実施します。

（※1）市民アンケートの結果は、市ホームページで確認できます（←）。

### ●問合せ先

選挙管理委員会事務局



☎ 23-2027

☎ 090-119261-8339

毎月第2土曜日・第4木曜日の午後2時から午後4時までの間に電話してください。

● 県相談専用窓口（佐賀県DV総合対策センター）

臨床心理士または公認心理師が相談に応じます。

毎月第2土曜日・第4木曜日の午後2時から午後4時までの間に電話してください。

（090-119261-8339）

（090-119261-8339）



↑がばろう応援券



←がばろう Pay

●問合先  
伊万里市プレミアム付商品券発行事業事務局  
☎050-3033-8507



●使用可能店舗  
次の専用ホームページで確認できます(↑)。

●使用期限 1月31日(水)

『第2次伊万里がばろう応援券(紙版)』と『伊万里がばろうPay(電子版)』の使用期限が迫っています。

**がばろう応援券・Payの使用期限は1月まで**

## パブリックコメント(市民意見提出手続制度)

### (1) 『伊万里市地域公共交通計画』(案)

公共交通の代表となつてくる路線バスや鉄道は、少子高齢化を背景に利用者が年々減少傾向にあります。また、伊万里市は広範な市域を有することから、公共交通の維持・確保が課題となっています。誰もが将来にわたつて住みやすいまちづくりを進める中

で、各地域の市民の交通需要を的確に把握したうえで、まちづくりとの一体性を確保しながら、利便性が高く経済性を考慮した持続可能な交通ネットワークの構築を目指し、令和6～10年度の5年間を計画期間とする『伊万里市地域公共交通計画』を策定します。

### (2) 『第5次伊万里市一般廃棄物処理基本計画』(案)

市は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、市内の一般廃棄物の処理について定める『伊万里市一般廃棄物処理基本計画』を策定しています。

本計画は『ごみ処理基本計画』と『生活排水処理基本計画』の2つの計画からできていて、今回の計画期間は令和6～15年度の10年間となっています。

### (3) 『第7期伊万里市障がい福祉計画・第3期伊万里市障がい児福祉計画』(案)

市は、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、障がい福祉サービスや児童通所支援などの計画的な提供について定める『伊万里市障がい福祉計画・障がい児福祉計画』を策定しています。

令和5年度に現在の計画期間が終了することから、国が示している基本指針や市の現状や課題などを踏まえて、令和6～8年度の3年間を計画期間とする次期計画を策定します。

## パブリックコメント案内

### ◆意見提出をお願いする資料

- 『伊万里市地域公共交通計画』(案)
- 『第5次伊万里市一般廃棄物処理基本計画』(案)
- 『第7期伊万里市障がい福祉計画・第3期伊万里市障がい児福祉計画』(案)

### ◆意見募集期間

- 1月22日(月)～2月14日(水)
- 1月10日(水)～2月2日(金)
- 1月17日(水)～2月9日(金)

### ◆案の公表場所・入手先

- 各問合先、市民情報コーナー、各コミュニティセンター、市民図書館
- 市ホームページ  
<https://www.city.imari.saga.jp>

### ◆意見の提出方法

意見は、住所・氏名(または団体名)を明記のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。

#### ①メール

- [machizukuri@city.imari.lg.jp](mailto:machizukuri@city.imari.lg.jp)

(2) [kankyuu@city.imari.lg.jp](mailto:kankyuu@city.imari.lg.jp)

(3) [fukushi@city.imari.lg.jp](mailto:fukushi@city.imari.lg.jp)

#### ②郵便

〒848-8501

伊万里市立花町1355番地1 伊万里市役所

※宛名は、各問合先を記入してください。

#### ③直接提出

『案の公表場所・入手先』の①のいずれかに、持参してください。

#### ④ファックス

(1) 22-9575

(2) 23-2121

(3) 22-7650

#### ◆問合先

(1) まちづくり課公共交通対策係

☎ 23-2114

(2) 環境政策課リサイクル推進係

☎ 23-2145

(3) 福祉課障がい福祉係 ☎ 23-2156

より多くの市民の意見を参考にするため、パブリックコメントを実施します。皆さんの意見を寄せてください。

## 伊万里市職員給与の現状

市職員の給与は、地方公務員法に基づき、国家公務員やほかの地方公共団体の職員給与との均衡などを考慮して条例で定めています。市職員給与の現状と人事行政運営などの状況をお知らせします。

● 問合せ 総務課職員係 (☎ 23-2127)

### 1. 人件費

(令和4年度普通会計決算額)

住民基本台帳人口 R 5.3.31現在	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B) / (A)	3年度の 人件費率
人	千円	千円	千円	%	%
52,428	33,601,363	1,239,895	4,024,755	12.0	11.7

※人件費には、特別職の職員（市長や市議会議員、各種委員など）、会計年度任用職員の給与（給料および手当）や報酬を含みます。

※普通会計とは、地方財政の統計上、統一的に用いられる会計区分です。

### 2. 職員給与費

(令和4年度普通会計決算額)

職員数 (A)	職員給与費				1人当たり 平均給与額 (B) / (A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
417	1,515,158	292,689	579,167	2,387,014	5,724

※職員数は、一般職の職員（特別職・会計年度任用職員以外）の人数です。

※職員手当は、退職手当を除いた額です。

### 3. 職員の平均給料月額と平均年齢

(令和5年4月1日現在)

区分	伊万里市 (平均)		国 (平均)	
	給料月額	年齢	給料月額	年齢
	円	歳	円	歳
一般行政職	314,242	41.9	322,487	42.4
技能労務職	360,181	51.1	286,942	51.2

※一般行政職とは、一般職のうち、税務職や福祉職、保健職、教育職、企業職を除く職員です。

※国の数値は、『国家公務員給与等実態調査』（人事院）によるものです。

### 4. 職員の初任給（給料）

(令和5年4月1日)

区分	伊万里市	国	
	円	円	
一般行政職	大学卒	175,800	185,200
	高校卒	154,700	154,600
技能労務職	高校卒	150,100	151,900

### 5. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(令和5年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
	円	円	円	
一般行政職	大学卒	247,269	295,867	349,388
	高校卒	210,700	264,800	344,800
技能労務職	高校卒	221,700	250,100	271,900

### 6. 職員手当

#### ① 期末・勤勉手当

(令和5年4月1日現在)

区分	期末手当	勤勉手当	
	月分	月分	
市	6月期	1.2	1.0
	12月期	1.2	1.0
	合計	2.4	2.0
国	6月期	1.2	1.0
	12月期	1.2	1.0
	合計	2.4	2.0

※職制上の段階や職務の級などによる加算措置があります。

#### ② 退職手当

(令和5年4月1日現在)

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額	定年前 早期退職 特別措置	1人あたり 平均支給額 (令和4年度)
	月分	月分	月分	月分	%	千円
自己都合	19.6695	28.0395	39.7575	47.709	2~20	—
					2~45	—
勲奨・定年	24.586875	33.27075	47.709	47.709	2~20	19,417
					2~45	—

#### ③ 時間外勤務手当

区分	支給総額	職員1人当たりの 平均支給月額
	円	円
令和3年度	131,474,465	26,528
令和4年度	162,685,792	32,511

### 7. 特別職の報酬

(令和5年4月1日現在)

区分	給料	報酬	期末手当		
			6月期	12月期	合計
	円	円	月分	月分	月分
市長	946,000		1.650	1.650	3.300
副市長	755,000				
議長		486,000			
副議長		435,000			
議員		407,000			

## 人事行政運営などの状況

### 2. 職員の任免(異動、採用、退職など)

#### ①異動者数

(令和4年度)

区分		男性	女性	合計
部長級	昇任	6人	0人	6人
	その他	7	0	7
課長級	昇任	3	1	4
	その他	18	1	19
副課長級	昇任	1	3	4
	その他	16	5	21
係長級	昇任	8	11	19
	その他	47	39	86
一般職級	昇任	—	—	—
	その他	63	48	111
合計	昇任	18	15	33
	その他	151	93	244

### 3. 職員の時間外勤務、休暇など

#### ①時間外勤務・休日勤務

(令和4年度)

総時間数	職員1人当たりの勤務平均時間数
70,555 時間	174.6 時間

#### ③育児休業

(令和4年度)

区分	男性	女性	合計
承認件数	9件	6件	15件
期間延長の承認件数	0	1	1
期間短縮の承認件数	0	4	4

### 4. 職員の分限・懲戒処分

#### ①分限処分

(令和4年度)

区分	降任	免職	休職	降給	合計
勤務成績が良くない場合	0人	0人	0人	0人	0人
心身の故障の場合	0	0	5	0	5
職に必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0	0
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合	0	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0	0
合計	0	0	5	0	5

#### ②懲戒処分 該当なし (令和4年度)

### 6. 職員の福利厚生 (令和4年度)

地方公務員法第42条の規定に基づき、職員の保健および福利厚生の増進を目的として、伊万里市職員共済会が設置されています。

▷市職員共済会に対する公費負担額 2,190,000円

### 7. 職員の勤務条件に関する措置要求、不利益処分に関する審査請求などの利益の保護

(令和4年度)

#### ①勤務条件に関する措置の要求

該当なし

#### ②不利益処分に関する審査請求

該当なし

### 1. 職員の競争試験

(令和4年度)

区分	申込者数	受験者数 (A)	最終合格者数 (B)	競争率 (A) / (B)
一般事務	135人	124人	15人	8.27倍
社会福祉士	2	2	0	—
文化財担当職	0	0	0	—
土木	7	5	2	2.5
保健師	2	2	2	1.00

※最終合格者19人は、令和5年4月1日付けで採用

#### ②採用者数

(令和4年度)

区分	男性	女性	合計
一般事務	8人	7人	15人
土木	2	0	2
保健師	0	2	2
合計	10	9	19

#### ③退職者数

(令和4年度)

区分	男性	女性	合計
定年退職	6人	3人	9人
勸奨退職	0	0	0
普通退職	2	5	7
死亡退職	0	0	0
任期満了	0	0	0
合計	8	8	16

#### ②年次有給休暇の取得

(令和4年度)

総付与日数 (A)	総取得日数 (B)	対象職員数 (C)	平均取得日数 (B) / (C)	取得率 (B) / (A)
14,776 日	4,498 日	410 人	10.97 日	30.44 %

### 5. 職員の研修および人事評価

#### ①研修

(令和4年度)

内容	件数
階層別研修 新規採用職員、新任係長、新任課長、監督者など	126人
実務研修 税務、公会計、財務、行政法、契約など	131
課題研修 人事評価制度基本研修、民間企業体験研修など	327
派遣研修 自治大学校、県派遣研修など	14
接遇研修 組織接遇力研修、新採職員接遇実践研修	32
同和問題研修 職員同和問題研修、同和問題地区別研修など	861
その他研修 市町村行政講演会、交通安全講習会など	849
合計	2,340

#### ②人事評価 (令和4年度)

(回数) 1回 / (時期) 1月 / (対象者) 505人

### 8. 退職者の再就職

(令和4年度末退職者)

退職時の役職	市再任用職員		公益法人など		民間企業		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
部長級	2人	0人	0人	0人	1人	0人	3人	0人
課長級	0	0	1	0	0	0	1	0
副課長級	1	2	0	0	0	0	1	2
係長級	0	1	0	0	0	0	0	1
一般職級	0	0	0	0	1	0	1	0
合計	3	3	1	0	2	0	6	3



## 高齢者スマートフォン講習会（応用編）

スマートフォンを使い、インターネットを活用した行政手続きや情報収集の方法、LINE（ライン）のグループトークなどが学べる高齢者向けの講習会を開催します。

なお、3日間連続して受講してもらおうことが条件です。

今回の講習会は『応用編』です。初心者向けの講習会の開催は、広報伊万里11月号に掲載しています。

### ● 日 時

① 2月13日（火）～15日（木）  
午後1時30分～4時30分

② 3月6日（水）～8日（金）  
午前9時30分～午後0時30分

● 会 場 伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

※駐車場は、伊万里市役所を利用してください。

### ● 応募方法

※受け付けは、月～土曜日の午前9時～午後5時です。

● 対 象 概ね65歳以上の市民

● 受講料 無料

※テキスト代1000円は自己負担です。

※スマートフォンを持参してください。

● 募集人数 各15人（先着順）

### ● 応募期限

① 2月9日（金）

② 3月1日（金）

● 申込・問合せ先 NPO法人シニアネット佐賀事務局・香月（☎090・4357・0913）

## 自宅でマイナンバーカード受取手続き

マイナンバーカードの申請を済ませた人で、まだカードを受け取っていない人を対象に交付通知書を再送します。

また、カードを受け取るために市役所に来ることが難しい人は希望をすれば、職員が自宅に訪問し、手続きを行います。手続きが完了したあとで、自宅にカードを郵送（本人限定郵便）します。

職員の訪問を希望する人は問い合わせてください。

◆マイナンバーカードは、火曜日の夜間や日曜日にも受け取ることができます。

※詳しくは、市ホームページで確認してください（一）。

● 問合せ先 市民課窓口係

☎23・2143



## 伊万里有田共立病院 職員募集

● 試験日 2月9日（金）

● 試験会場 伊万里有田共立病院（有田町）

● 試験内容 適性検査、作文試験、面接試験

● 採用試験区分・採用予定人数 臨床検査技師・診療情報管理士・事務 各1人程度

◆ 受験資格

● 年齢制限 平成元年4月2日以降に生まれた人

● その他の受験資格 各試験区分に必要な免許取得者か、令和6年3月31日までに免許取得見込みの人

● 応募期限 1月31日（水）

※土・日曜日、祝日を除きます。

午前8時30分～午後5時15分

※郵送の場合は、1月31日の消印のあるものまで有効です。

● 申込書・試験案内の請求

▽左記で配布します。

※そのほか申込方法など、詳しくはホームページで確認してください（一）。

● 申込・問合せ先

伊万里有田共立病院事務局  
☎46・2121



みんなで稲刈り

まさみちの

## すみやま棚田 どんぐり畜間記



キャンプ場

### 地域おこし協力隊活動レポート

（炭山地区）⑤

こんにちは、小原正道です！  
皆さん、新年あけましておめでとう  
ございます。今年もどうぞよろしくお  
願います。

今回は、10月と11月にすみやま棚田で  
開催したイベントを紹介します。

まず、10月9日に『すみやま稲刈り収穫祭』を開催したところ、1歳8カ月の  
お子さんから80歳までの幅広い年齢の  
人たちが参加してくれました。4世代が  
協力して鎌で稲を刈り、稲架掛けを行  
いましたが、刈った稲の5、6束を結束す  
る作業は難しく、皆さん苦戦してしま  
した。そんな中でも子どもたちが積極的  
に手伝ってくれた姿が印象的でした。

次に、11月11・12日に『すみやま棚  
田Camp祭り』を開催しました。参  
加者はそれぞれに持参したキャンプ道  
具を使いながら、棚田でのキャンプを  
満喫しました。この日は、秘密基地作  
りや剣道体験会、ヨガレッスン、ダブ  
ルタッチなど、盛りだくさんのイベン  
トに子どもたちがと

ても喜んでくれたの  
で、今年を締めくく  
る良いイベントにな  
りました。



稲架掛け



↑大川内山で写真撮影を楽しむ参加者

魅力あふれる夢のまち  
**伊万里ウオーク**

11月23日、市内のさまざまな名所を歩いて巡る『伊万里ウオーク2023』がありました。

この日は、天気にも恵まれ絶好のウォーキング日和の中、伊万里湾岸・大川内山・市街地を通る3つのコースに、市内外から過去最高となる854人が参加しました。参加者が一番多かった『秘窯の里・鍋島コース』では、約12キロを歩く参加者の多くが、大川内山の赤や黄色に色づいた木々を前に足を止め、その鮮やかさに見入っていました。

ゴール後には、温かいだご汁が振る舞われたほか、伊万里牛などの特産品が当たる抽選会が行われ、参加者は秋のひとときを満喫していました。



↑仲西さん（左）の笛の合図をきっかけにボールを奪い合う参加者たち

**元プロ選手によるバスケットリニック**

11月26日、元プロバスケットボール選手の仲西淳さんを招いてのバスケットボールリニックが、山代町の楠久津公園で開催され、市内の小学生12人が参加しました。

これは、伊万里青年会議所が、病気やケガを治す診療所のように「どのような練習をしたらいいのかわからない」「バスケットボールが上手くなりたい」など、バスケットボールに関する悩みを解決する場所を子どもたちに提供したいと初めて開いたものです。

参加者は、パスやシュートの基本を学んだり、チームに分かれてミニゲームをしたりして、バスケットボールのコツを楽しみながらつかんでいました。



↑寄贈された紙芝居を楽しむ親子連れ



↑公益委員会委員長の黒川隆太さん（中央）と副委員長の井崎麗子さん（左）

**法人会がぽっぽに寄贈**

11月16日、公益社団法人『伊万里有田法人会』が『子育て支援センターぽっぽ』に、ベビーカー1台とCDラジカセット1台、紙芝居22組を寄贈しました。

これは、子育て支援の推進に役立ててほしいと贈られたもので、寄贈品は子どもたちの健全な成長につながるよう、ぽっぽでの保育活動に活用します。



↑吉永さん（左から2人目）、大串さん（中央）、松尾さん（左から4人目）

**伊万里実業高校 全国コンテスト入賞**

11月16日、伊万里実業高校が『第33回全国産業教育フェア福井大会』の全国高校生ビジネスアイデアコンテストで優秀賞を、また、吉永日菜子さん（2年）が『第22回フラーアレンジメントコンテスト』で審査員奨励賞を受賞し、そのことを報告するため、深浦弘信市長を訪問しました。

この日は、ビジネスコンテストに出場した大串理加さん（3年）と松尾優さん（3年）が、コンテストの本番さながらに『商業と農業の両学科を持つ伊万里実業高校による第6次産業化および食育・食農支援会社の設立・運営』についてプレゼンテーションを披露しました。



↑1時間ほど粘って撮影したと語った久保さん

**久保敏昭さん 県美術展大賞受賞**

12月4日、久保敏昭さん（立花町）が『第73回佐賀県美術展覧会』で県展大賞に選ばれ、そのことを報告するため、深浦弘信市長を訪問しました。

県展大賞は、例年、日本画や彫刻、書などの各7部門の最高賞にあたる知事賞の中から選ばれますが、写真部門から大賞に選ばれたのは、今回が初めてです。

受賞作品『チームワーク』は、送電鉄塔上での作業の様子を写したもので、久保さんは「散歩の帰りにたまたま作業風景が目に入り、おもしろそうだなと思ったので撮影した。まさか大賞に選ばれるとは思わなかったのが驚いたが、とてもうれしかった」と語りました。



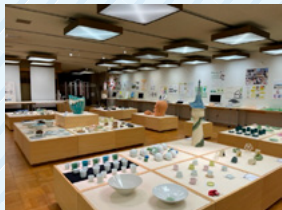
3市町広域連携企画!

有田町・伊万里市・武雄市の  
イベントをお届け!

## 有田町

## 第55回 有田工業高校卒業制作展

日時/1月16日(火)~21日(日) 9:00~17:00

会場/佐賀県立九州陶磁文化館  
第一展示室および一般研究室内容/卒業学年の「課題研究」で取り組んだもの  
を中心に、多種多様な分野に挑戦し制作し  
た作品の展示会

詳しくは



▲ホームページ

有田工業高校  
☎0955-42-3136

## 伊万里市

## 波多津ふれあい広場『カキ焼き小屋』

期間/3月下旬まで(土・日 10:00~16:00)

場所/ふれあい広場(波多津町辻517-8)

内容/取れたてのカキをはじめとした海の幸や  
伊万里牛などがBBQで味わえます。  
第1・3日曜日(1/7、1/21、2/4、2/18、3/3、3/17)  
は軽トラ市(野菜や海産物販売)も同時開催!

詳しくは

NPO 法人まちづくり  
波多津  
☎0955-25-0555  
☎090-6428-0050  
(土・日曜日)

## 武雄市

## 冬は武雄温泉であつたらう!

およそ1300年前に書かれた『肥前風土記』に  
も登場する武雄温泉。アルカリ性純泉の湯は、  
保湿性に優れ、美肌をつくる泉質「美人の湯」  
として、今も多くの人に愛され続けています。  
今年の冬は武雄でぼかぼか旅はいかがですか?

詳しくは



▲ホームページ

武雄市観光協会  
☎0954-23-7766

## 市丸初美さんが緑白綬有功章を受章

12月1日、市丸初美さん(波多津町)が、秋篠宮皇嗣殿下が総裁を務める公益社団法人大日本農会の農事功績者表彰で、緑白綬有功章を受章し、その受章を報告するため、深浦弘信市長を訪問しました。

市丸さんは、花苗栽培と銘柄鶏を飼養する『百姓屋』を法人化し、家族全員で経営の発展に努めているほか、地域活性化にも貢献していて、経営改善のためのパソコン簿記帳会の立ち上げや男女協働参画の推進、県農業士会副会



↑受章を報告した市丸初美さんと(右)と夫の道雄さん

長として後継者育成を担うなど、幅広い分野で活躍しています。市丸さんは「家族の協力のおかげで、さまざまな活動に取り組むことができています。今後も地域の発展に貢献したい」と話しました。

## 株式会社トラストバンクとの連携協定を締結

11月17日、市は、市内事業者の自立した持続可能な事業運営を推進するため、地場産品を活用した商品開発支援や販路の提供を目的に、株式会社トラストバンク(東京都)と連携協定を締結しました。

同社は、ふるさと納税事業やインターネットを使った商品の売買サイトの運営などを行っている。協定式に出席した川村憲一代表取締役は「地域の地場産業の発展に貢献したいと考えている。事業者の新たなチャレンジを後押



↑まずは焼き物関係の商品企画や開発を後押ししたいと話した川村代表取締役(左)

しできるような取り組みをやっていきたい」と話しました。

## ご寄付

ありがとうございます  
次の方からご寄付をいただきました。  
ありがとうございました。

厚くお礼申し上げます。

※11月1日~30日受付分

(敬称略、希望者のみ掲載)

## 《福祉基金》

▼6万円

株式会社エイブル設計  
(松浦町)

## 《教育振興奨励基金》

▼10万円

伊万里有田地区消防設備  
等保守協会(立花町)

▼は篤志寄付です。